

12月19日、松原大田区長へ 令和5年度予算に対する 追加の緊急要望書を提出



大田区議会公明党は、令和5年度予算に対する追加の緊急要望書を、12月19日に松原大田区長へ提出いたしました。

区民の皆様より特に要望の強かった帯状疱疹ワクチンの接種費用助成および医療用ウィッグの購入費用助成、さらには出産子育て世帯へのさらなる経済的負担の軽減を図るとともに、切れ目のない子育て支援の拡充をより強化していくことについて要望いたしました。

引き続き、実現に向けて、全力で取り組んでまいります。

令和4年12月19日

大田区長 松原 忠義 様

大田区議会公明党
幹事長 松本 洋之

令和5年度予算編成に向けての緊急要望書

令和5年度の予算編成に向けて、鋭意準備を進められていることと存じます。

東京都は、包括補助事業の項目として、新たに带状疱疹ワクチンの費用助成および医療用ウィッグ購入助成を追加しました。带状疱疹については、成人の90%以上は、带状疱疹の原因となるウイルスが体内に潜っているとされ、80歳までに約3人に1人が罹患するといわれております。医療用ウィッグについても、がん治療に伴う外見変化に悩む患者を支援する観点からも重要なものであり、これらの項目については、区民からも予てより強い要望があったものです。こうした都の制度が整備されたいま、本区においても早期に制度を整備していただくよう求めるものであります。

また婚姻件数や出生数が減少するなど少子化対策は待ったなしの課題である中、国が方針を示し、本区においても、妊娠・出産時に計10万円相当の給付による経済的負担の軽減を図るとともに、妊娠時からの伴走型相談支援を一体的に支援していくことが決まったところであります。

加えて来年度からは、出産育児一時金についても、増額が図られる予定であるものの、区内医療機関で出産時にかかる費用の平均額からは、未だ大きな乖離がある状況となっております。そこで、出産子育て世帯への更なる支援の拡充を図るべく、以下の項目について要望致します。

先に提出した大田区議会公明党の要望書に加え、可及的速やかに検討を進めていただくよう求めます。

記

- 一、 带状疱疹ワクチン接種費用の助成をすること
- 一、 医療用ウィッグ購入費用の助成をすること
- 一、 出産子育て世帯の経済的負担の軽減を図るとともに、切れ目のない子育て支援の拡充をさらに強化していくこと

以上